

チャバネアオカメムシの越冬状況について

県下11地点のチャバネアオカメムシ越冬成虫数の平均は、1.2頭（平年1.3頭）で平年並、捕獲地点率は63.6%（平年46.5%）で、過去10年間で3番目に多い状況です（表）。

チャバネアオカメムシは、越冬成虫数が多いと、7月末までに果樹園へ飛来する成虫数が多くなる傾向があり、今後の発生動向には十分注意が必要です。

なお、今年の調査ではチャバネアオカメムシ以外にも、近年、果樹類で問題となっているツヤアオカメムシが同時に越冬していることが確認されました。これは、これまでに事例がほとんどないことで、一部調査地点ではツヤアオカメムシの密度が高かったことから、本種の発生動向についても今後の情報に注意してください。

表 チャバネアオカメムシ越冬量調査結果 (調査時期：令和8年1月下旬～2月上旬)

調査年度		R7	平年	R6	R5	R4	R3	R2	R元	H30	H29	H28	H27
岐阜市	東秋沢	0	0.8	2	0	0	0	0	6	0	0	0	0
	彦坂川南	1	0.4	1	0	0	1	0	1	0	0	0	1
海津市	南濃町奥条	1	1.2	5	0	0	0	0	6	0	0	0	1
大野町	牛洞	0	0.3	0	0	1	0	0	1	0	1	0	0
本巣市	法林寺	0	0.3	0	1	0	0	0	2	0	0	0	0
美濃市	曾代	2	2.1	1	2	0.5	0	1	5	3	1	3	4
美濃加茂市	山之上西洞	3	1.5	2	2	0.9	1.3	0	7	0.5	0	1	1
	山之上中之番	1	1.4	1	3	0	0	0	8	1	0	1	2
中津川市	落合	1	0.1	0	0	0.3	0	0	0	0	1	0	0
	阿木	4	1.3	2	6	0.8	2	0.5	0	2	0	0	0
恵那市	武並	0	4.4	5	19	0	1	0	3	3	—	—	—
	平均	1.2	1.3	1.7	3.0	0.3	0.5	0.1	3.5	0.9	0.3	0.5	0.9
捕獲地点率		63.6	46.5	72.7	54.5	45.5	36.4	18.2	81.8	45.5	30.0	30.0	50.0

調査地点1カ所あたり50Lの落葉を採取し、ハンドソーティングにより調査

- ・農薬の使用にあたっては、最新の登録内容を確認し、適正に使用してください。
農薬登録情報提供システム <https://pesticide.maff.go.jp/>
- ・当所のホームページに発生予察情報、病虫害調査データなどを掲載していますので
ご活用ください。
岐阜県病虫害防除所 <https://www.pref.gifu.lg.jp/soshiki/24321/>